

報告事項 カ

夜間中学等設置検討状況について

夜間中学等設置検討状況について、別紙のとおり報告します。

平成30年7月18日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

夜間中等等設置検討状況について

平成30年7月18日
小 中 学 校 課

夜間中等等の設置検討に係る「第1回夜間中等等調査研究部会」を開催し、夜間中学の対象者や設置に向けた課題、ニーズ調査の方向性など、さまざまな角度から御意見をいただいた。今後は、ニーズ調査（平成30年8月～10月）並びに専門委員による先進地視察（平成30年9月～10月）、シンポジウムの開催等を行い、その結果を「第2回夜間中等等調査研究部会」（平成30年12月頃開催予定）で報告する予定。

1 開催日程等

- (1) 日 時 平成30年6月13日（水） 午後2時～4時10分
(2) 場 所 鳥取県庁第34会議室（第二庁舎4階）

2 出席者

専門委員（有識者、市町村教育委員会代表、学校現場代表） ※1名欠席（事前にメールで意見を聴取）
事務局・関係課、報道機関

3 概 要（以下のア・イについて、県教育委員会事務局の説明後に協議を行った）

ア 夜間中学について

夜間中等等調査研究部会の役割及び夜間中学の概要について説明を行った後、鳥取県における夜間中等等を設置する際の対象者及び現在の対応状況を報告した。

<夜間中学に対する主な意見>

①対象者について

- ・鳥取県が緊急に手を打たなければならない課題は不登校対策。不登校の学び直しの場をつくることが先決。昼間部定時制なら遠くからでも通える。鳥取のような田舎で起こる不登校は、通える学校の選択肢が少ないことが要因ではないか。
- ・不登校であった人の学び直しには適している。選択肢を増やすことはよいこと。
- ・国際交流財団の日本語クラスは週1回の開催であり、開催頻度に限界がある。学齢期であれば支援はできるが、入国時に既に義務教育年齢を超過していた場合、義務教育で受け入れにくく、高校にも学力的に通えないため、選択肢の一つとして大きく、そのあたりにニーズがあるかもしれない。

②課題について

- ・交通の便がよいわけではないので、「通う（距離や場所）」ことが高いハードル。学び直しには適しているかもしれないが、夜間だと遠くからは通えない。
- ・学び直しというが、生活をしながら夜に通うというのは難しいのではないか。
- ・学校に行けない子が夜間中学に行くか疑問。
- ・夜間中学の認知度が低い。

③その他

- ・外国籍の方のニーズについては、既に国際交流財団などの取組があり、これを充実させることで対応できるのではないか。
- ・昼間部をつくることは効果的。実際、若い子が夜に通うのは不可能ではないか。
- ・市町の支援センターとの連携が必要。
- ・複数の市町で共同設置するのなら、組合立も一つの選択肢。ただ、ニーズがあるのかがポイント。

イ 夜間中等等のニーズ調査の方向性について

他県で実施されたニーズ調査の例を参考に、ニーズ調査の必要性の有無も含め、対象者や実施方法、調査内容（項目）、実施期間、配布先等について説明した。

<主な意見>

- ・他県では公立学校を前提とするため、網羅的なアンケートになっており、集約してもニーズは把握できない。
- ・夜間中学の性格あるいはターゲットを絞ったほうがよい。
- ・ある程度具体的な学校の形が見えてこない、ニーズ調査しても実態はつかめないのかもしれない。
- ・つくるという段階になってから対象を絞る方がよい。
- ・不登校の子であれば対象が明らかなので調査がしやすい。外国籍の方は難しいかもしれないが、少なからずいるのでニーズを調べるべき。
- ・全国的には識字学級はあるが、識字学級に通う方は、中学校卒業資格は求めていると思う。

4 今後の予定

委員から出たニーズ調査に関する意見を参考に、部会長と事務局とで協議を行い、原案（対象者や実施方法、調査内容（項目）、実施期間、配布先）を作成するとともに、各委員とメールで調整しながらニーズ調査を実施（平成30年8～10月ごろ）し、その結果を第2回夜間中学等調査研究部会（平成30年12月頃開催予定）で報告する。

| 時 期 | 調査研究部会等 | 広報活動 |
|----------|--|---|
| H30.5 | | <ul style="list-style-type: none"> ○夜間中学等について県民へ周知 <ul style="list-style-type: none"> ・県教育委員会ホームページへ掲載 ○相談窓口の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・県教育委員会小中学校課内に夜間中学に係る相談窓口を設置 |
| H30.6.13 | <ul style="list-style-type: none"> ○第1回夜間中学等調査研究部会 <ul style="list-style-type: none"> ・夜間中学等の概要と現状の説明 ・夜間中学に関するニーズ調査の方向性等の検討 | 夜間中学に関する相談等を随時受け付ける |
| H30.8～10 | <ul style="list-style-type: none"> ○夜間中学等先進地視察（H30.9～10） <ul style="list-style-type: none"> ・調査研究部会の委員及び担当課等による視察（2箇所を設定し、どちらかに参加） | <ul style="list-style-type: none"> ○夜間中学に関するニーズ調査（H30.8～10を想定） <ul style="list-style-type: none"> ・Web調査及びはがき調査等 ○シンポジウム等の開催（H30.10を想定） |
| H30.11 | <ul style="list-style-type: none"> ○第1回夜間中学設置検討に係るワーキンググループ <ul style="list-style-type: none"> ・夜間中学に関するニーズ調査結果の分析 ・先進地視察報告 | |
| H30.12 | <ul style="list-style-type: none"> ○第2回夜間中学等調査研究部会 <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ調査結果報告 ・先進地視察報告 ・夜間中学設置における課題等について協議 | |
| H31.2 | <ul style="list-style-type: none"> ○第2回夜間中学設置検討に係るワーキンググループ <ul style="list-style-type: none"> ・調査報告書の内容について検討 ・夜間中学等調査研究部会の継続等、平成31年度の取組等について協議 | |
| H31.2 中旬 | <ul style="list-style-type: none"> ○第3回夜間中学等調査研究部会 <ul style="list-style-type: none"> ・調査報告書の確認 ・今後の方向性について協議 | |